

# 人生100年時代を 豊かに生きるためのICTの可能性 ～シニアの活用を支えるサポーターの役割とは？～

高齢期は、虚弱化、家族の介護など様々な理由で社会との様々なつながりが縮小していく時期といえます。近年ではつながりを失うことが喫煙よりも健康度を下げることが指摘されています。人生100年時代ともいわれる長い時間、いかにつながりを維持していくかが重要な課題といえます。

「シニアのICT活用研究会」（澤岡座長）が担当する第5回研究合同イベントでは、豊かに歳を重ねる為にシニアにも普及著しいICT（インターネットやモバイルなど）がもつ可能性を論じつつ、総務省の推進するICT活用推進委員を一つの視点に、これを支えるサポーターの役割を考えます。

**日時** 2019年3月16日（土）14:00～16:00（受付は13:30から）

**会場** 東京家政学院大学三番町校舎1214教室（市ヶ谷駅徒歩8分）

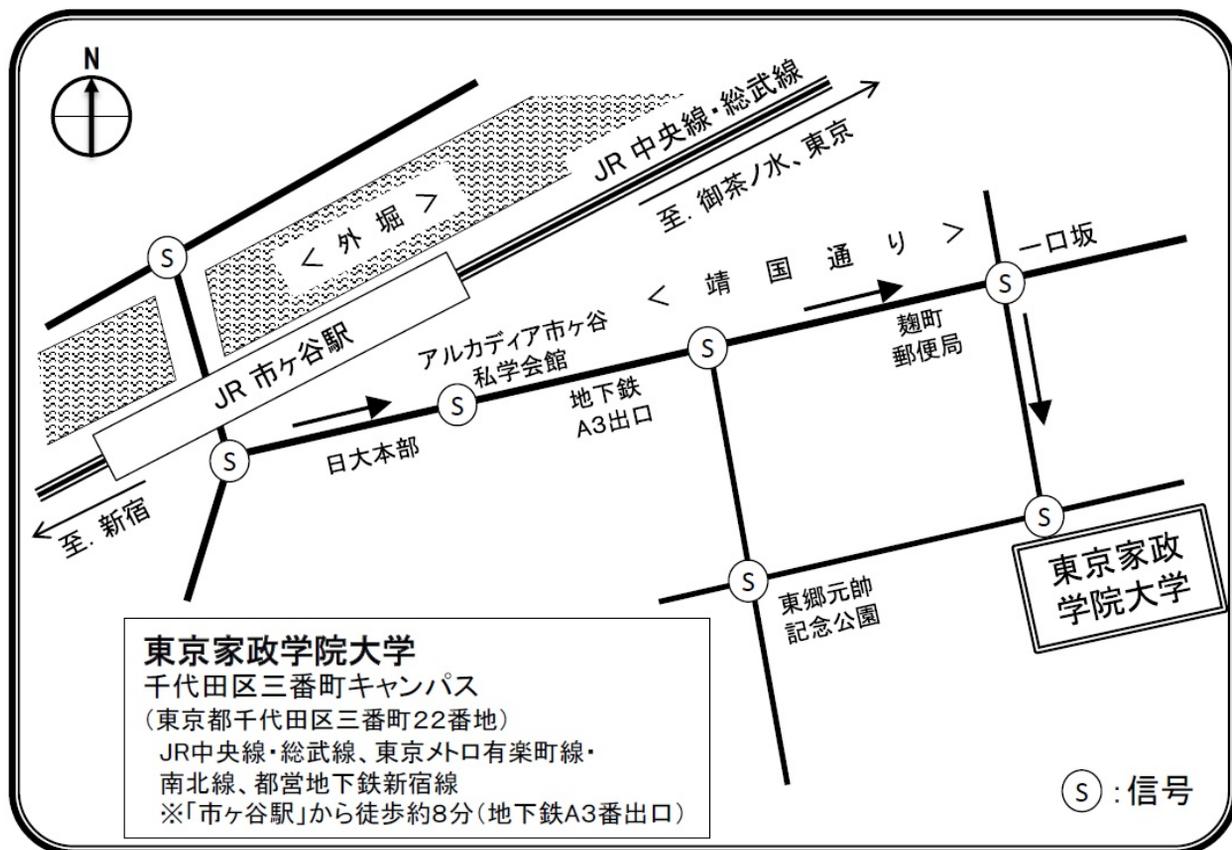
**参加費** 1,000円（学生：500円）  
※シンポジウム終了後に1時間程度茶話会（無料）を予定しております。

**申込方法** 3月8日（金）までに、お名前、連絡先、茶話会への参加の有無をe-mail・電話・FAXでシニア社会学会事務局にお申込みください。（裏面の申込み要項参照）

## プログラム概要

- ◆**基調講演** 「（仮）人生100年時代を豊かにするICT活用推進委員」  
犬童周作（総務省情報流通振興課 課長）
- ◆**先行事例紹介**  
シニアを対象にサポーターとして活躍するパイオニアとシニア社会学会でのコミュニケーション支援サポーターの取組みを紹介  
高島雅夫（DAA池袋・スマホサロン主宰）  
辻 巖（ダイヤネット代表）  
シニア社会学会メンバー
- ◆**司会** 澤岡詩野（当学会理事・ダイヤ高齢社会研究財団）

## 東京家政学院大学への道順（概略図）



## シンポジウム参加申込み要項

氏名	会員・非会員・学生 (いずれかをお選びください)	
懇親会	・参加	・不参加 (どちらかをお選びください)
連絡先 (電話)		
連絡先 (メール)	eメールアドレス： ( _____ @ _____ )	

※ 3月8日(金)までに、e-mail・電話・FAXでシニア社会学会事務局にお申込みください。